

職場環境要件に関する具体的な取り組みは以下のとおりです。

- ・入職促進に向けた取り組み
中学生、高校生の職業体験の受入れ及び介護福祉士養成校の実習受け入れなどを行っています。
- ・資質の向上やキャリアアップに向けた支援
喀痰吸引研修、認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修等の研修費用の法人負担及び研修受講時の賃金支払いを行っています。
- ・両立支援、多様な働き方の推進
育児休業明けの職員に対して、希望があればお子さんの小学校就学時まで時短勤務の延長を行っています。
- ・腰痛を含む心身の健康管理
腰痛対策の一環として、特殊浴槽のストレッチャーに電動昇降機能の付いたものを導入しています。一般浴槽の一部でシャワーチェアに座ったまま昇降できるリフトを導入しています。
- ・生産性向上のための業務改善の取組
介護記録のIT化(タブレット入力)や、身体状況の把握ができるベッドセンサーを導入しています。
- ・やりがい、働きがいの醸成
多職種が参加するミーティングを毎日実施して、多角的な感性と多職種協力の下でケアの質が向上できるよう努めています。

以上